

## 16 大樹寺学区福祉委員会（岡崎市）

### 地域自主防犯活動活発化事業

#### 実施結果報告書

1 団体名	大樹寺学区福祉委員会
2 事業名	大樹寺学区特殊詐欺被害撲滅事業
3 事業実施 結果	<p>6月大樹寺地区民生委員児童委員定例会会議上にて、各町区における高齢者対象の押し買い、不審者訪問について状況を纏める。現状の深刻度を総代会長に相談の結果、学区全体での防犯活動が必要と判断。大樹寺学区福祉委員会として啓発活動を行うことにする。</p> <p>9月民生委員児童委員協議会定例会を活動の始めとし、岡崎警察署生活安全課の講話で民生委員の防犯意識を高める。又同時に、チラシNO1と防犯マグネットシート、防犯ティッシュを65歳以上ひとり暮らしの方への配布用として渡し、直接口頭にて高齢者様に啓発を依頼する。</p> <p>10月5日に行われた令和7年度大樹寺学区総合防災訓練の参加者400名に対して、大樹寺地域の現状を報告。近隣互助での注意喚起を促す。</p> <p>10月19日各町総代に20本、民生委員に10本ののぼり旗を配布、各地区内要所への設置を依頼する。又「防犯安全パトロール中」の名札を、関係者に配布し、パトロール時以外にも散歩、買い物等で学区内外出時には可能な限り身に付け啓発活動の一環として利用するように依頼する。</p> <p>同時にさくら包括支援センター様の御協力を得て、学区内の要支援及び要介護者のご家族への説明注意、高齢者対象体操教室、高齢者対象音楽会等の各行事会場にて民生委員の防犯講話、啓発物品の配布を行う。</p> <p>11月民生委員児童委員定例会にて、岡崎警察署生活安全課署員による岡崎市の各種詐欺情報、安全器具等の講話を聴き高齢者訪問時の資料とする。総代会として学区全戸に、回覧板を利用してチラシNO1を周知する。この時点で65歳以上ひとり暮らしの方への啓発活動を終了する。</p> <p>12月初めにチラシNO2を回覧板利用にて学区全体への周知をする。</p> <p>12月民生委員児童委員協議会定例会にて、民生委員8名の交代があり改めて大樹寺学区の防犯啓発活動の説明、現状報告会を岡崎警察署生活安全課署員同席にて行う。同時に最終啓発活動として、75歳以上高齢者ひとり暮らしの方々への歳末警戒訪問時の啓発物品として防犯チラシ、防犯マスク、防犯ティッシュを配布する。この歳末警戒訪問は各町区総代と民生委員が一緒に各家を周り、口頭での直接注意喚起を促すことを目的として12月25日を終了予定として実施する。</p>

1 大樹寺学区防災訓練

R7年10月5日



2 民生委員児童委員協議会定例会

R7年9月10日



※ 65歳以上ひとり暮らしの方への各町啓発物品の  
仕分け及び配布

3 民生委員児童委員協議会定例会

R7年11月12日



岡崎警察署生活安全課署員による  
勉強会（2回目）

4 大樹寺学区福祉委員会「ミソバタ会議」

R7年10月26日



※ 福祉委員会役員に自治防犯活動の経過  
及び今後の予定の報告

5 のぼり旗設置

R7年10月～随時



※ 大樹寺学区内設置位置



※ 百々西町岩津百々バス停留所前



青木町 (1)



青木町 (2)



井ノ口新町 (1)



百々西町



井ノ口新町 (2)



井ノ口町 (2)



井ノ口町 (1)



鴨田 7 区



鴨田南町



鴨田 6 区 (1)



鴨田 6 区 (2)



大樹寺小学校南門



河原町



百々 3 区



百々 5 区



百々 4 区



堂前町



マグネットシート添付例



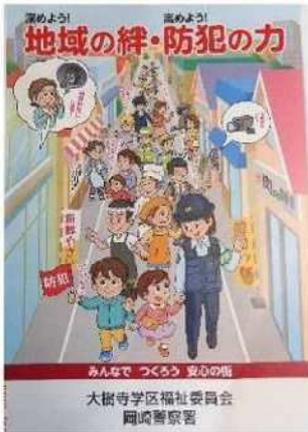
防犯チラシ NO1 (表)



防犯チラシ NO1 (裏)



のぼり旗図柄



防犯チラシ NO2 (表)



防犯チラシ NO2 (裏)



福祉委員パトロール用名札



防犯ティッシュ

防犯マグネットシート



防犯マスク



<p>4 成果と課題 及び今後の 取組み</p>	<p>(1) 事業実施の成果及び課題</p> <p>数か月集中してチラシ2種類、防犯ティッシュ、防犯マスク、防犯マグネットシートの配布で地域住人には、関心を持って話を聞いてもらえた。又大勢の人々と地域防犯について具体的な対話できたと思う。</p> <p>学区全体への周知は概ねできたが、高齢者様への周知はもう少し工夫が必要かもしれないと感じた。回覧板のチラシはさっと見て次に回してしまうので、やはり一人ひとり、口頭にての注意喚起が必要と思われる。</p> <p>民生委員は日頃から見守り訪問活動をしているので、個対応が可能ではあるが、肝心の高齢者様が訪問業者のおだてや、優しい口調に乗せられて玄関先での対応から、気付いたら勝手に室内に上がられてしまうケースが減らない。</p> <p>のぼり旗の立っている場所の近くでも、ペアの外国人や同じ特徴を持つことから同一人物らしき訪問業者が頻繁に訪れ、外部からの「視覚による警告」の難しさを感じる。</p> <p>防犯マグネットシートを玄関先に貼ることについて、一部の高齢者様から「ひとり暮らしだとばれないか?」と相談を受けた。今後は隣近所5軒くらいでの固まっての配布を検討し不安を取り除くことが必要と感じられた。</p> <p>12月に入り、のぼり旗のポールが折られ、防犯カメラの看板が壊されるという事案が発生しているが、悪質業者の仕業ではないかと危惧をしている。</p> <p>(2) 今後の取組み</p> <p>民生委員は令和7年度歳末警戒訪問時に各町区の現状情報の収集、取りまとめをして令和8年度1月の民生委員児童委員定例会にて報告する。事業自体の修了は令和7年12月末だが、訪問時の注意喚起及び相談は引き続き継続することを再確認する。</p> <p>福祉委員会としては4月開催予定の、令和8年度大樹寺学区福祉委員会総会にて本事業の完了報告と共に継続の必要性を確認、次年度のより効果的な防犯対策活動を検討する。</p> <p>地道に根気よく高齢者様に口頭説明をしていく。又印刷物ではなく民生委員や総代の手書きによる分かりやすい注意書きを工夫したい。</p> <p>近隣住人と常に情報交換できるように話を進め、お互いに助け合う事の重要性をより一層啓発したい。</p> <p>岡崎市内他学区の防犯啓発活動の中で当学区でも取り入れられる活動を調べて参考にしたい。</p> <p>最後に、福祉委員会委員自身が、「高齢者様に注意喚起をしても結局理解できないし、出来ることはしたので、まあ多少の被害で済むなら仕方ない」と一方的に諦めず、意識を持って防犯啓発活動を継続できるように今後も進めていきたい。</p>
----------------------------------	--